



八小だより

令和3年 11月1日 No.7
国立市立国立第八小学校
〒186-0004 国立市中 1-3-1
Tel 042-576-8791 Fax8792

人間関係形成力

副校長 鈴木 淳

今年度は、教育目標の重点を「仲良く助け合い、よく働く子ども」としました。これは、子供たちに「人間関係形成力」を育むためです。

先生方から、「クラスの子供たちのトラブルについて、どう指導したらよいか？」と相談されることがあります。もちろん、そのときの状況によって様々な対応があります。いじめにつながるような緊急性が高いものは別ですが、私が先生方によく話すのは、「そのトラブルの解決を通して、どんな子供を育てたいのか？」ということ念頭に置いて、子供の話をよく聴いてあげた上で対応してほしいということです。状況が許す限り「何があったのか？」「どうやって解決していきたいのか？」などを子供に考えさせ、子供の言葉で語らせながら振り返らせるようにしたいのです。

私は、担任のとき「自分と向き合うこと」「他者理解を深めること」「自立し自信をつけること」を大切にしてきました。人と関わり合うからこそ生まれる課題を解決しながら、人と関わることに自信をつけさせたかったのです。そして、自信をつけていった子供たちは、自由でいて頼もしかったです。

学芸会の前日、私の受けもつ5年生がリハーサルをしたときの事です。専科の先生がある5年生に「もう完璧に仕上がっているね。」と声をかけてくれたのだそうです。ですが、その子は、「いえ、心配なことがあります。〇〇さんが風邪を引いて、だんだん声が出なくなっているのです。」と答えたそうです。自分のことよりも、友達のことを心配しているその言葉に感動したと、専科の先生は報告してくれました。案の定、その子は、当日の朝、声が全く出なくなっていました。代役を考えていた私に、周りの子供たちが、「出演させてあげてください。そのために、私たち、先生に提案があります。」とやってきました。それは、声が出なくなった子の口パクに合わせて、舞台袖にいる友達がセリフを言うというものでした。子供たちは、声が出なくなることを想定して、どうすべきか考えていたようでした。本番までの時間、合わせる練習を繰り返し、決して少なくないセリフでしたが、見事に本番を成し遂げていました。ほとんどの観客は、気付かなかったほどでした。やり切り喜び合う子供たちの姿は、私の想像を超える頼もしいものでした。安易に代役を立てることを考えていた私は、恥ずかしくなりました。そんな子供たちの姿を見ていると、心から思うのです。「この子たちには、日本や世界の未来を託していける」と。

今思うと、私が求めていたことは、「多様な他者の考えや立場を理解して、相手の意見をよく聴いて自分の考えを正確に伝えることができること」「自分の置かれている状況を受け止めて、自分の役割を果たしつつ他者と協力すること」だったのだと思います。

子供たちから、担任として私が教わったことは、大人は、「子供自身に考えさせること」。そして、「子供が自分でやろうとすれば十分できることを、大人が安易にやっけてあげてしまわないこと」です。

哲学者カントの言葉に、「人は人によりてのみ人となり得べし」というものがあります。学校も保護者の皆様も、人間関係形成力の育成について、他者と関わることで、失敗も経験するかもしれないが、自分で解決する力がつくように、子供たちを支えていきたいですね。

<リバウンド防止措置期間終了に伴う対応について>

今後も感染症予防対策を徹底しつつ、以下の点について変更いたします。

- ・登校時間の検温チェック 校舎に入る前に実施していたものを今後は教室で行います。
- ・一堂に集まる行事 今後は内容や人数を考慮して複数学年での行事も実施します。
- ・学校公開、授業参観 時間や入室人数を制限しながら、教室での授業が公開できるようにします。

【特別支援学級 合同宿泊学習】

10月12日(火)と13日(水)に、特別支援学級の合同宿泊学習が行われました。市内の4つの小学校特別支援学級(一小杉の子学級、三小ひまわり学級、五小つくし学級、八小さくら学級)が合同で、埼玉県飯能市の名栗げんきプラザで1泊2日の宿泊生活を体験しました。

「自分のことは自分でしよう」「友達と仲良く過ごそう」「新しいことに挑戦しよう」の3つをめあてをもち、家庭を離れて身辺自立や集団生活の力を養い、自然とのふれ合いなどの体験をしました。羽村市動物公園では、雨の中でしたが、動物を観察したり、モルモットと触れ合ったりしました。名栗げんきプラザでは、宿舎内のプラネタリウムを見たり、身支度、食事、入浴など自分でできることを自分でしたりと、様々なことに挑戦しました。また、4校での交流会では、他校の友達とダンスやゲームなどを通して交友を深めることができました。思い出に残る2日間になりました。

さくら学級担任



【野外体験活動】



10月19日(火) 野外体験教室に行ってきました。午前中は、あきる野市にある大岳鍾乳洞探索。想像していたよりもとっとも狭く、姿勢を低くしての洞窟探検となりました。まさに“自然体験”をすることができました。初めて見る鍾乳石や異世界に迷い込んだかのような環境の中での活動に終始、興奮気味の子供たちでした。洞窟の内外の違いを肌で感じる事ができたと思います。

午後は、神奈川県にある服部牧場で乳しぼり体験とバター作りを行いました。牛舎に入ると大きな牛に驚きながらも、優しく乳しぼりを行う姿が見られました。普段何気なく飲んでる牛乳ですが、この体験を通して、より大切に思う気持ちをもってくれると嬉しいです。

8月から延期になってしまった野外体験活動でしたが、教室では味わうことのできない経験をすることができました。また、子供たちのお世話になった方々への挨拶や態度も気持ちがよく、感心しました。

5年担任



【中ふれあい公園の遊び方について】

10月下旬に地域の方から、「最近、『中ふれあい公園』のルールが守られていない」という連絡がありました。学校では、各クラスで「公園の遊び方」や「ルールを守ることの大切さ」について改めて指導を行いました。ご家庭でも「公園の過ごし方をどうしているか」など、お子様と振り返ってみていただければと思います。この地域の公園を、皆さんで大切にしていけたらと思っています。よろしくお願ひします。

生活指導

11月の行事予定

生活目標：「ろうかは静かに歩こう」「あたたかい言葉をつかおう」

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1日(月) 安全指導 ふれあい月間始 | 19日(金) 展覧会・造形遊び(始) |
| 3日(水) 文化の日 | 20日(土) 学校公開 展覧会・造形遊び(終) |
| 5日(金) 4時間授業・土曜時程(全) | 22日(月) 振替休業日 |
| 8日(月) 体育館設営作業(5年) | 23日(火) 勤労感謝の日 |
| 9日(火) 体育館装飾(6年) | 24日(水) クラブ活動 |
| 10日(水) 4時間授業・土曜時程(全) | 26日(金) 学力意識調査(4年) |
| 11日(木) 学力意識調査(5年) | 日光移動教室保護者説明会 |
| 16日(火) 避難訓練(中休み) | 29日(月) なわとび旬間始 |
| 17日(水) 4時間授業(全) | 保護者会(1・2・3年) |

20日(土)は、地域の方には公開しておりません。保護者の方のみに展覧会・造形遊びのみを公開します。